

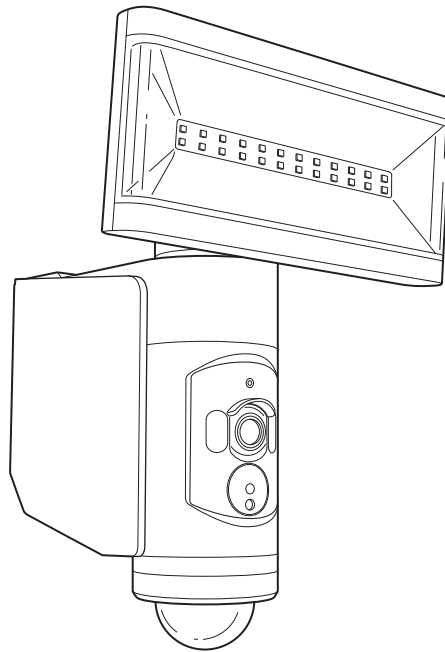
# カメラ付 LED センサーライト (1 灯型)

電源 AC100V (50/60Hz) 屋外用

Full Hi-Vision

保証書付

1 灯型  
DSL10CC1



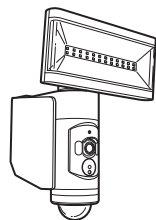
このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の侵入などの犯罪による損失、損傷などが発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

本製品を使用するときは、インターネットに常時接続できる無線 LAN 環境が必要となります。

## セット内容

本製品には次のものが入っています。すべてが揃っているかを確認してください。



カメラ付 LED センサーライト：1 台  
(DSL10CC1)  
コード長約 3m

※マストに取り付ける場合は、別売の取付プレート・ステンレスバンドセットが必要です。(⇒ 20 ページ)



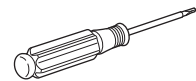
壁面取付用ネジ：2 本



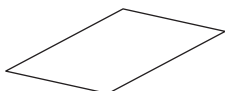
コンクリートアンカー：2 本



ネジ：2 本



三角ネジ用ドライバー：1 本



取扱説明書：1 冊

# もくじ

## はじめに

安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
必ずお読みください	4
録画について	4
使用上のご注意	4
設置のご注意	5
防水性能について	5
無線電波についてのご注意	5
microSD カードについて	5
商標について	5
各部の名称	6
設置する前に	7
センサーについて	7
センサーの検知エリア	8
センサーライト設置の注意点	9
電波到達距離について	9

## 準備

カメラの映像を確認する	10
インターネット回線に接続する	10
遠隔操作アプリ (Smart Life) をインストールする	10
ライブビュー画面	16
メニュー画面共通	16
microSD カードを挿入する	17

## 設置

本体の設置	19
壁面に取り付ける	19
マストに取り付ける	20

## 動作／設定



ライト、カメラ、センサーの可動範囲	21
動作テスト	22

## その他














故障と判断する前に	23
仕様	25
外形寸法図	26
保証書	28

## 安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

 一般的な注意事項	 一般的な禁止事項	 接触禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 指示を守る	 プラグを抜く
--	--	--	--	---	---	--

 <b>警告</b>	
 <b>指定の電源で使用する</b> AC100V (50/60Hz) コンセントを使用してください。100V 以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。	 <b>点灯しているライトを直接見ない</b> 視力障害の原因となります。
 <b>電源コードに無理な力を加えたり、傷つけたりしない</b> 電源コードは、傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、重いものを載せる、加熱する (熱器具に近づける)、引っぱるなどをしない。 傷んだとき (心線の露出、断線など) は、そのまま使用すると火災や感電などの原因となりますので、ご使用を中止してください。	 <b>ライトが点灯中、また消灯後もしばらくの間は、絶対に素手で触れない</b> ライト部は熱くなっていますので、やけどの原因となります。
 <b>内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしない</b> 火災や感電、故障の原因となります。	 <b>お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、ライトの温度が十分下がったあとで行う</b> 感電ややけどの原因となります。
 <b>ぬれた手でさわらない</b> 感電の原因となります。	 <b>異常があるときは、すぐに使用を中止する</b> 次のような異常時は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。 ・煙がでる、変な臭いがする ・内部に水や昆虫、物が入った ・異音が出る ・電源コードや本体の外部が破損、劣化している
 <b>雷が鳴り出したら本体や電源コードに触れない</b> 感電の原因となります。	 <b>火災、感電、けが、故障の原因となります。</b>
 <b>分解、改造はしない、またライト部に可燃性のフードや囲いなどをつけない</b> 感電・火災・故障の原因となります。	 <b>電源コードに水をかけたり、濡らしたりしない</b> また、電源コードの上に水や薬品の入った容器を置かない 水や薬品が中に入った場合、火災や感電の原因となります。また、ペットなどの動物が電源コードの上に乗らないように注意してください。尿や糞が中に入った場合、火災や感電、故障の原因となります。

## 警告

### 電源プラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差し込む

すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、電源プラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。

### 万一、本製品を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて販売店に連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### 電源プラグをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

### 本製品を移動する場合、必ず電源プラグをACコンセントから抜く

コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。

### 雷の発生が予想される場合は、前もって、電源プラグをACコンセントから抜く

落雷によって、火災の原因となることがあります。

### 電源 (AC100V) を入れたまま配線工事をしない

火災や感電の原因となります。

### 次の場所に設置しない

- 強度の不足する場所、不安定な場所  
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 継続的に振動が発生する場所 (工事現場など)  
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 人や車両の通行の妨げになる場所  
ぶつかったり、接触したりして、けがや破損の原因となります。
- 熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所  
火災や感電、故障の原因となります。
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所  
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- 可燃性ガスが大気中に漂っていると、爆発によるけがの原因となります。
- 可燃物のそば
- わらびき屋根の軒下
- ベランダなど、洗濯物や布団などが本製品に触れる場所
- 風により可燃物が飛んできて本製品を覆う恐れのある場所  
火災の原因となります。

### 電源工事が必要な場合は、電気工事が行えるお買い上げの販売店、または工事店に依頼する

電気工事士の資格がない場合、電気工事をするのは、法律で禁止されています。

### 本製品を壁面に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁 (石膏ボード、ALC (軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニア板など) には取り付けしないでください。  
落下により、けがの原因となります。

### 取り付け後、確実に固定されているか、またときどきぐらつきがないかを確認する

固定が不十分な場合、落下によるけがや感電、故障の原因となります。

### 乳幼児の手の届く場所に付属品などを置かない

乳幼児が付属品などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

### 土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない

絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。

### スピーカーを耳にあてない

難聴などの原因となります。

### 設置、点検時は次のことに注意する

- 設置や配線、点検時は電源プラグを抜いてから作業する。感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
- 足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険なので設置工事や点検をしない。  
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
- けがや故障の原因となります。
- コード類は正しく配置する。  
引っ掛けると落下や転倒によるけが、故障の原因となります。
- 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力 (トルク) 指定がある場合は、その力 (トルク) で締め付け、確実に固定する。  
落下や転倒によるけがの原因となります。
- 台風のあとや積雪のあとなどは、取り付けに緩みや異常が生じることがあるので注意する。  
点検はお買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターにご相談ください。  
そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
- 取り付けた本製品にぶら下がったり、無理な力を加えたりしない。  
落下による破損、けがの原因となります。

### 次のような場所や条件では、人体や医療機器などに影響を与える場合があるため、取り付けない。

- 病院など特定の電波の使用を禁止された区域
- 医療用電気機器の近く (手術室、集中治療室など)
- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
- 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の位置  
誤動作による事故の原因となります。

### 土中埋設する場合、電源コードは、電線管などを使用して防水処理をする

絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。

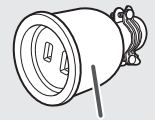
### 屋外でコードを延長するときは防水型の電源延長コード (市販品) に接続する

電源プラグは防雨型ですが、適合する防水型コネクタに接続することで防水性能を発揮します。防水型の電源延長コードを使用しない場合は防雨型コンセントや防水ケースを使用してください。

電源プラグが水などに濡れると、漏電や感電の原因となります。


### 電源コードをステップルなどで固定する場合は、被ふくが変形しないように固定する


ショートや断線により、漏電、感電、火災、故障の原因となります。





防水型電源延長コード


## ⚠️ 注意


 **大量の水がかかるような場所には取り付けない**  
大量の水（ゲリラ豪雨や台風の雨など）がかかる場所や湿気の多い浴室などでは使用できません。


 **お手入れの注意**  
ベンジンやアルコール、シンナーなどは使わず、乾いた布で乾拭きしてください。  
溶けたり、変形や変色の原因となります。

 **定期的に点検する**  
取り付けが緩んだり、取付用ネジが錆びたりすると、落下による破損、けがの原因となります。

 **電波を発生する機器の近くに設置しない**  
電波によりセンサーが誤動作するおそれがあります。

 **ライトの角度は、可動範囲以上に曲げない**  
無理に曲げた場合、故障の原因となります。

 **本製品にホースなどで直接水をかけない**  
火災や感電の原因となります。

 距離が離れている場合、通信距離範囲内でも間に次の障害物が存在する場合など、環境によって電波が弱くなりブツブツ音や通話の途切れが発生することがあります

### ・障害物

- ・金属製のドアや雨戸
- ・複層ガラスの窓
- ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁
- ・壁を何枚も隔てたところ
- ・コンクリートやトタン製の壁

### ・環境

- ・テレビ、携帯電話などの無線局が近くにある場合
- ・テレビ、ラジオ、ルーター、パソコン、FAX、送信機など電波を発生している家電製品やその他の OA 機器が近くにある場所
- ・センサーライト、スマートフォンまたはタブレットをそれぞれ別の階や家屋などで使うとき

## ●その他のご注意

- ・本製品は犯罪防止システム品ではありません。自動照明、一般照明、来客、威嚇照明として使用する目的以外では使用しないでください。空巢、強盗、変質者の侵入などによる損失、損害などが発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- ・損傷を受けた電源コードは、危険を避けるため、製造業者、サービス業者または同等の資格保有者だけが交換できます。電源コードの交換が必要な場合は、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。
- ・電源コード（約 3m）を延長したり、切断する場合は、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。
- ・本製品は時間の経過や使用環境により劣化します。時間の経過とともに、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。

## 使用上のお願い

### 必ずお読みください

本製品を設置する前に、必ず仮固定をして動作確認を行ってください。

設置場所近くの環境でも遠隔操作アプリ（Smart Life）を使用してスマートフォンやタブレットでカメラの映像が表示されることを確認してください。（➡ 10 ページ）

**重要** 設置場所の環境によっては、他の機器の電波が妨害となったり、壁などの影響によって電波が減衰するなど、正常に動作しないことがあります。

### 録画について

本製品の故障や誤動作などの原因によって、本製品の microSD カードに正常に録画できなかった内容の補償、録画した内容の損失、直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

カメラはセンサーが検知を開始する約 2 秒前から検知が終了した約 10 秒後までを録画します。

### 使用上のご注意

- ・本製品の使用は、日本国内のみです。海外では使用できません。
- ・本製品は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じてても、当社は責任を負いかねます。
- ・センサーライトは軒下など、できるだけ雨、風や日光が直接当たらないところに設置してください。
- ・停電などの外部要因によるデータの損失、その他の直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本製品は、microSD カードにカメラの映像を録画します。
- ・本製品の周囲温度が急激に変化した場合や 0℃以下になった場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- ・カメラ部のレンズやセンサーには、直接手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭取ってください。
- ・遠隔操作アプリ（Smart Life）を使用してスマートフォンやタブレットで映像を見るときは、通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。
- ・遠隔操作アプリ（Smart Life）は、Android、iOS、iPadOS 端末以外の携帯電話や端末では使用できません。
- ・本製品を複数のアカウントに登録することはできません。共有設定をすることで複数のアカウントから遠隔操作することができます（詳しくは遠隔操作アプリ Smart Life の取扱説明書をご確認ください）。  
また、別のアカウントに登録する場合は登録されているアカウントから登録を削除する、またはリセットボタンを押して初期化してから登録し直してください。



## 設置の注意

- ・本製品を他のセンサーライトの近くに設置しないでください。誤動作することがあります。
- ・本製品は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して設置してください。
- ・本製品のそばに電波干渉を及ぼす機器（ルーターなど）があるときは、誤動作を起こすことがありますので、離してください。

## 防水性能について

- ・本製品のカメラには、JIS 保護等級 IP44 相当の防水性能がありますが、完全防水構造ではありません。
- ・センサーライトのスピーカーや、マイク孔に雨水が入ると、一時的に通話ができなくなることがありますが、故障ではありません。雨水が排出すると通常に通話ができます。
- ・本製品は気密性が高いため、夏場の車内など、高温環境から常温環境に設置する場合など、急激な温度変化があった場合、一時的にカメラやセンサー部などの内部が結露する場合がありますが、故障ではありません。しばらくすると解消します。

## 無線電波についてのご注意

本製品の電波周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は、医療機器・電子レンジなどの産業・科学機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ・電子レンジ、デジタルコードレス電話、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器（無線 LAN、Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機器など）の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。
- ・本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を停止してください。

### 本製品の無線の電波について

#### 2.4 DS/OF 4

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用周波数帯とする無線設備を示します。
- DS/OF : 変調方式が DS-SS と OFDM 方式であることを示します。
- 4 : 想定される干渉距離が 40m 以下を示します。
- : 使用周波数帯の全帯域を使用し、他で運用されている周波数帯の回避が可能なことを示します。

- ・本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法で禁止されています。また、本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざんなどは行わないでください。

不明点やその他お困りのときは、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

## microSD カードについて

本製品の microSD カードスロットに挿入した microSD カードにカメラの映像を録画できます。

microSD カードの種類	microSD カード容量
microSDHC/microSDXC メモリーカード (クラス 10 以上)	最大 128GB

- ・すべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- ・microSD カードは消耗品です。定期的に microSD カードの交換をお勧めします。
- ・microSD カードを挿入する、または取り出すときは、本製品の電源を OFF にしてください。
- ・microSD カードは、エレコム製の MLC タイプ（書き換えに強い高耐久型）を使用することをお勧めします。（エレコム製の microSD カードは動作確認済です。詳しくは弊社 HP の D サポ！を確認してください。）

### ●録画時間の目安

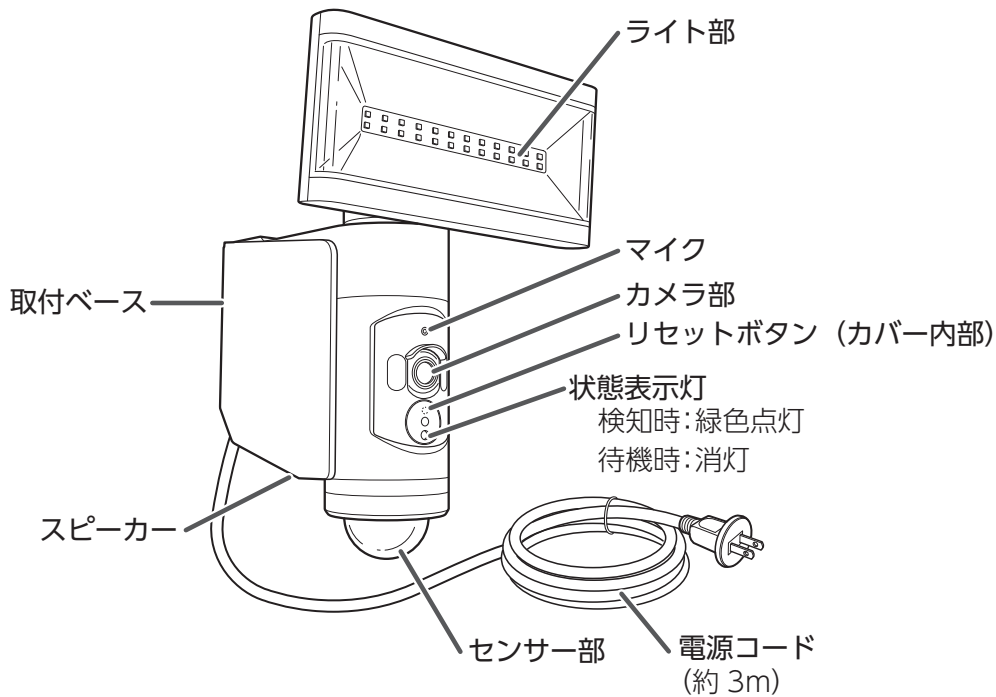
録画時間の目安は、使用環境によって異なります。

microSD カード容量				
8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
8 時間	16 時間	32 時間	64 時間	128 時間

## 商標について

- ・iPhone、iPad、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。iOS 商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。
- ・Google および Google ロゴ、Android、アンドロイド、Google Play は、Google LLC の商標です。
- ・QR コードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 各部の名称

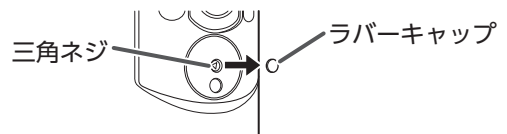


## ●リセットボタン

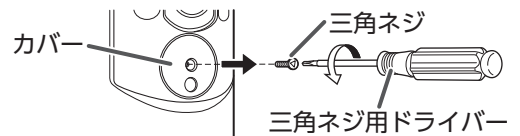
リセットボタンはカバー内部にあります。リセットボタンを使用する場合は、カバーを外してください。

### 1 ピンセットなどでラバーキャップを外す

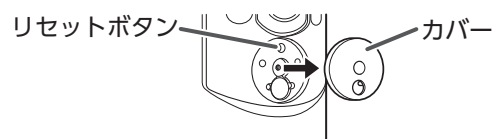
 ・ラバーキャップは、紛失しないようにしてください。



### 2 付属の三角ネジ用ドライバーを使用し、三角ネジを外す



### 3 カバーを外す



 リセットボタンを押した後は、逆の手順でカバーを取り付けてください。

# 設置する前に

事前に下記の「センサーについて」を参考にし、設置したい場所に仮固定してください（設置場所によっては誤動作などの原因となります）。

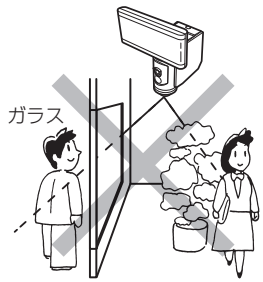
取付高さは、1.8 ~ 2.5m の間に取り付けてください。軒下など、直接風雨の当たらない場所をお勧めします。

## センサーについて

モーションセンサーは PIR（パッシブインフラレッド）方式の赤外線センサーで、周囲の温度変化を検知する機能です。モーションセンサーの検知範囲（距離：最大約 8 m、検知角：180°）で動体や熱の動きがあった場合、センサーライトが点灯します。

### 検知しない 取付場所を変更してください

検知エリア内に障害物がある（植木、ガラスなど）  
※点線部は検知しません。



### 誤動作する センサーが誤動作する恐れがあります。次のような場合は、取付場所を変更してください。

不安定な壁面に取付 (検知エリアが定まらない)	強い振動、電気ノイズの影響を受けやすい	検知エリアが窓に向いている	検知エリアが木に向いている (風で木が揺れるため)
検知エリア内に洗濯物がある (風で洗濯物が揺れるため)	検知エリア内に動くものがある (カーテン、猫、犬、自動車など)	検知エリア内で急激な温度変化がある (エアコンの室外機、水、湯気、油、すきま風など)	直射光、反射光が当たる (太陽の反射光、夜間の自動車のヘッドライト、街路灯など)

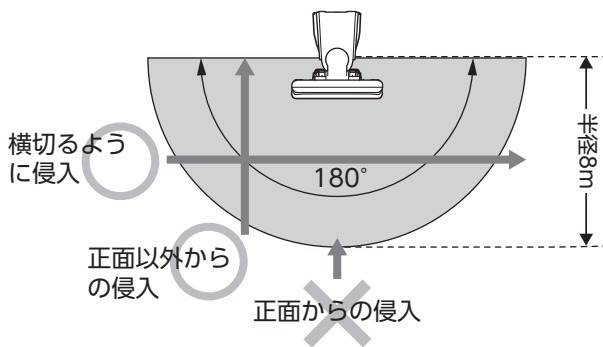
## センサーの検知エリア (推奨取付高さ: 1.8 m~ 2.5 m)

下記の検知エリアは取付高さ 2.5 m の場合の目安です。

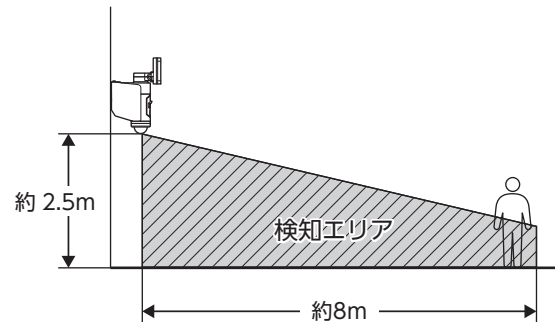
本製品を下記の横から見た図よりも低い位置に設置した場合には、検知エリアが狭くなります。また、高い位置に設置した場合には、検知しにくくなります。センサーの検知エリアとセンサーライトの点灯を確認しながら設置する高さの確認をお願いします。

**重要** 電源を入れた直後から約 60 秒間は検知ができません。動作確認をするときは、「動作テスト」(⇒ 22 ページ)を参照してください。

上から見た図



横から見た図 (正面のとき)



- 重要**
- センサーの真下は検知しにくいことがあります。
  - センサーの特性上、センサーに対して人が正面から近づく動きや検知エリア内の温度変化が小さい場合は、検知しないことがあります。
  - 本製品のセンサーは、向けている壁、地面とその間を通る人や車などの動体との温度差を検知します。このため、以下の場合は誤動作するおそれがあります。
    - 検知エリア内に動くものがある
    - 急激な温度変化やゆっくりとした温度変化をひきおこす要因があると、範囲が極端に狭くなったり、誤動作する原因となります。
    - センサーの前に物を置いている
    - 検知エリア内に鏡などの反射物がある
    - 波を発生する機器の近くに設置されている (電波によりセンサーが誤動作するおそれがあります。)
    - 夏季や、衣服に雨や雪が付着している場合は、検知しにくいことがあります。
  - 取付位置を変えると、検知エリアは変動します。
  - センサー部のレンズが傷付いたり、変形したときは、検知範囲が狭くなったりします。ホコリが付着した場合は、柔らかい布で拭き取ってください。



## センサーライト設置の注意点

- センサーライトはセンサーが検知開始後に点灯し、検知が終了したら遠隔操作アプリ (Smart Life) で設定した時間が経過した後に消灯します。
- 他の機器からの温度変化や強い振動、電気ノイズの影響を受ける場所に設置すると、誤動作する原因となります。
- センサーライトを設置場所に固定する前に、仮設置の状態ですべての遠隔操作アプリ (Smart Life) のライブビュー画面にカメラ映像と無線 LAN 信号強度の数値が表示されていることを確認してください。その際、センサーライトの取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。
- 設置の際は、直射日光や街灯などの光が直接当たって高温になることを避けるため、またレンズへの雨水付着を防ぐため、軒下などに設置することをお勧めします。
- 周辺に 2.4GHz 帯の電波を発生させる機器 (ルーターやコードレスホンなど) がある場合、誤動作を起こすことがありますので、離してください。

センサーライトを設置するときは、電波到達距離や動体検知範囲に注意して取り付けてください。詳細は、下記の「電波到達距離について」を確認してください。

## 電波到達距離について

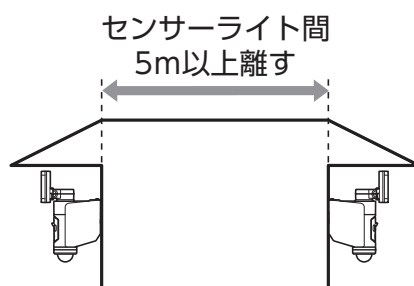
屋外にセンサーライトを設置する場合は、構造によって電波到達距離が変わります。木造、鉄骨、鉄筋コンクリートの各構造での目安は、次のとおりです。

木造 約 20 ~ 40m	鉄骨 約 10 ~ 20m	鉄筋コンクリート構造 約 5 ~ 10m
------------------	------------------	-------------------------

Smart Life の無線 LAN 信号強度が 80% 以上になる場所への設置をお勧めします。80% 以下になると映像が途切れる場合があります。

### センサーライトの距離について

隣接するセンサーライト同士は、センサーライト間の電波干渉を防止するため、設置距離を 5 m 以上離してください。



 センサーライト間の距離 5m の間に、ルーターなどの無線 LAN 機器がある場合は、電波が安定しない場合があります。無線 LAN 機器からも離してください。

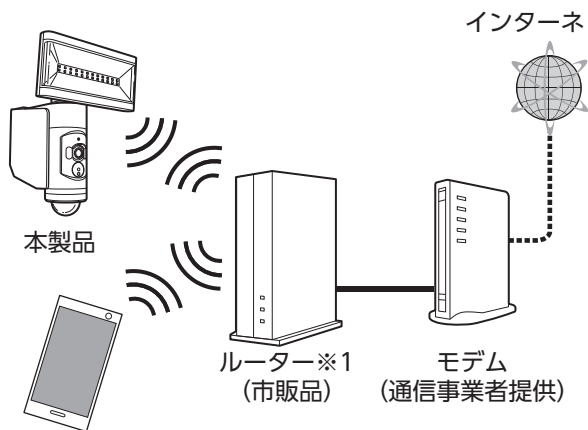
# カメラの映像を確認する

本製品は、スマートフォンやタブレットで遠隔操作アプリ（Smart Life）のアカウントに登録をすることで使用できます。設置する前に、スマートフォンやタブレットで登録を行い、設置する場所でカメラの映像が映ることを確認してください。

- 重要**
- 本製品は定期的にインターネット上のタイムサーバーと自動同期を実施するので、インターネットに常時接続できる無線 LAN 環境が必要です。タイムサーバーとの同期ができないと録画機能が正常に動作しなくなります。
  - 通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。

## インターネット回線に接続する

本製品をインターネット回線に接続するときは、下記の接続機器が必要になります。インターネット環境およびネットワーク環境によって、接続機器や接続方法は異なります。



- ※1：スマートフォン・タブレットは2.4GHzのネットワークに接続してください。5GHzのネットワークは使用できません。
- ※2：本製品を登録後に遠隔操作が可能

スマートフォン  
タブレット※2  
(市販品)

- 重要** 本製品が接続する無線 LAN ルーター以外に無線 LAN ルーターが周辺で使用されている場合、電波干渉する場合があります。本製品と接続しない無線 LAN 機器からできるだけ離して使用してください。

## 遠隔操作アプリ（Smart Life）をインストールする

使用するスマートフォンやタブレットにインストールすることで使用できます。詳しい操作方法については、下記の QR コードまたは URL より取扱説明書を確認してください。



<https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manuallmg/SmartLife.pdf>

下記の手順にしたがって、スマートフォンまたはタブレットに遠隔操作アプリ（Smart Life）をインストールしてください。

※遠隔操作アプリ（Smart Life）をインストールできるスマートフォンまたはタブレットは、次のとおりです。

- Android 端末（Android4.4以降）
- iPhone および iPad（iOS10.0以降）



- 下記手順の表示画面は、仕様変更により予告なく変更する場合があります。
- ご使用になるスマートフォンまたはタブレットによって、表示内容または画面デザインなどは、以下の記載内容と異なる場合があります。

### 1 ストアで Smart Life - Smart Living を検索し、インストールする

Android 版 : Google Play

iOS 版 : App Store

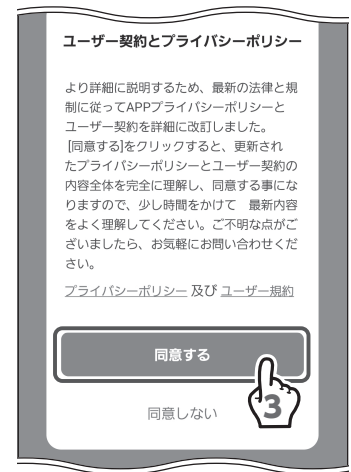
インストールが完了すると、「Smart Life - Smart Living」アイコンが作成されます。



「Smart Life -  
Smart Living」  
アイコン

### 2 「Smart Life」を開く

### 3 「ユーザー契約とプライバシーポリシー」の内容をよくお読みになり、「同意する」をタップする



### 4 「アカウント登録」をタップする



### 5 メールアドレスを入力する

### 6 「照合コードの取得」をタップする



### 7 登録したメールアドレスに登録検証コードが届くので確認する

- 「@notice.2.ismartlife.me」のドメインのメールが受信できるように設定してください。

#### 重要 メールが届かない場合

- 入力ミスがないか、登録したメールアドレスを確認してください。
- 迷惑メールとして処理されていないか、確認してください。

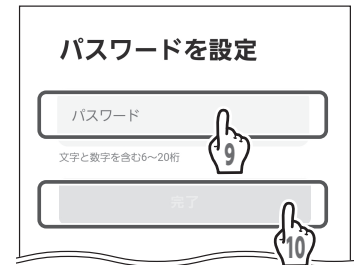


### 8 認証コード入力画面に戻り、60秒以内に認証コードを入力する



## 9 パスワードを入力する

パスワードは、記号を含む6～20桁の半角英数字にしてください。  
設定したパスワードは、忘れないように記録しておいてください。



## 10 「完了」をタップする

- Android 端末の場合は手順 **11** へ進む
- iPhone および iPad の場合は手順 **13** へ進む

以降の手順を設定しているときに権限の許可などを確認する画面が表示される場合があります。一度「許可」を選択すると、次回以降は表示されません。「許可しない」をタップすると、通知機能など一部の機能が動作しません。再度許可する場合は、スマートフォンまたはタブレットでアプリの権限から許可設定を行う、またはアプリをアンインストールしてから、再度インストールを行ってください。

Android 端末の場合のみ

## 11 「データへのアクセス」および「現在のトレンド」にチェックを入れるかどうかを選択する

チェックを入れなくても本製品の動作に影響はありません。

## 12 「アプリを開く」をタップする



## 13 「デバイスの追加」をタップする





## 14「カメラ&ロック」をタップする

## 15「カメラライト」をタップする

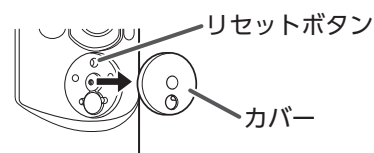
- 位置情報の設定を有効にしていないときは、位置情報の設定を行ってください。(一度「アプリの使用時のみ」を選択すると、次回以降は表示されません。)  
「今回のみ」をタップすると、このアプリでは位置情報を1度だけ使用できます。  
「許可しない」をタップすると、このアプリでは位置情報を使用できません。  
再度許可する場合は、Android 端末でアプリの権限から許可設定を行う、またはアプリをアンインストールしてから、再度インストールを行ってください。



## 16 センサーライトの電源を入れる

状態表示灯が赤色点灯し、ウォームアップ動作となります。  
ウォームアップ開始後約 15 秒後に、チャイムが鳴り、ライト部が点灯します。  
状態表示灯が赤色点滅を開始し、デバイスの登録モードになります。

- センサーライトを初期化するときには、カバー内部にあるリセットボタンを「ポロローン」と音が出るまで5秒以上押してください。  
詳細は、「リセットボタン」(➡ 6 ページ)を参照してください。



**重要** 再登録の際は、以下のことを必ず実施してください。


- 登録しているデバイスを削除してください
- カメラ起動時には必ず初期化を実施してください
- 本製品のチャイム音量やリセットボタンを押したときの音量は大きいので、夜間などに設置する場合は、近隣の方に配慮して設置してください。

**17**「LED がすばやく点滅しているか、ピッと音が鳴ったことを確認しました。」にチェックを入れる

**18**「次へ」をタップする



**19**「WiFi パスワードを入力」でルーターを選択してパスワードを入力する  
本製品をインターネット接続されたルーターに接続してください。

 ・本製品は 2.4GHz 帯の無線ルーターに接続してご使用ください。

**20**「次へ」をタップする



**21**表示された QR コードをカメラ部のレンズに向け、15～20cm の距離を保つ

**22**ピーブ音が鳴ったら、「ピーブ音が聞こえました」をタップする  
「デバイスの追加中」と表示されます。



**23**デバイスの追加が成功すると、「デバイス追加に成功しました」と表示される  
「DSL10CC1」や部屋名をタップすることによりデバイス名や部屋名の設定ができます。

**24**「完了」をタップする

- ・Android 端末の場合は手順 **26** へ進む
- ・iPhone および iPad の場合は手順 **27** へ進む



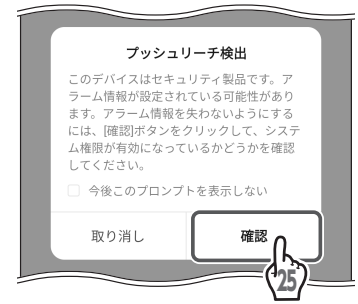
Android 端末の場合のみ

## 25 「プッシュリーチ検出」で「確認」をタップする

表示された画面に従って、設定を完了してください。

(「今後このプロンプトを表示しない」にチェックを入れると、次回以降は表示されません。)

「取り消し」をタップすると、今回はこのアプリでは設定を確認しません。設定を確認する場合は、アプリをアンインストールしてから、再度インストールを行ってください。



## 26 ライブビュー画面 (⇒ 16 ページ) が表示される



- 「デバイスのインストールがタイムアウトしました」と表示され、デバイスの追加ができなかったときは、「もう一度やり直してください」をタップしてください。  
一度電源プラグを抜き差ししてから手順 **17** からやり直してください。
- ライブビュー画面が表示されるまで、少し時間がかかる場合があります。

# ライブビュー画面

はじめに

準備

設置

動作／設定

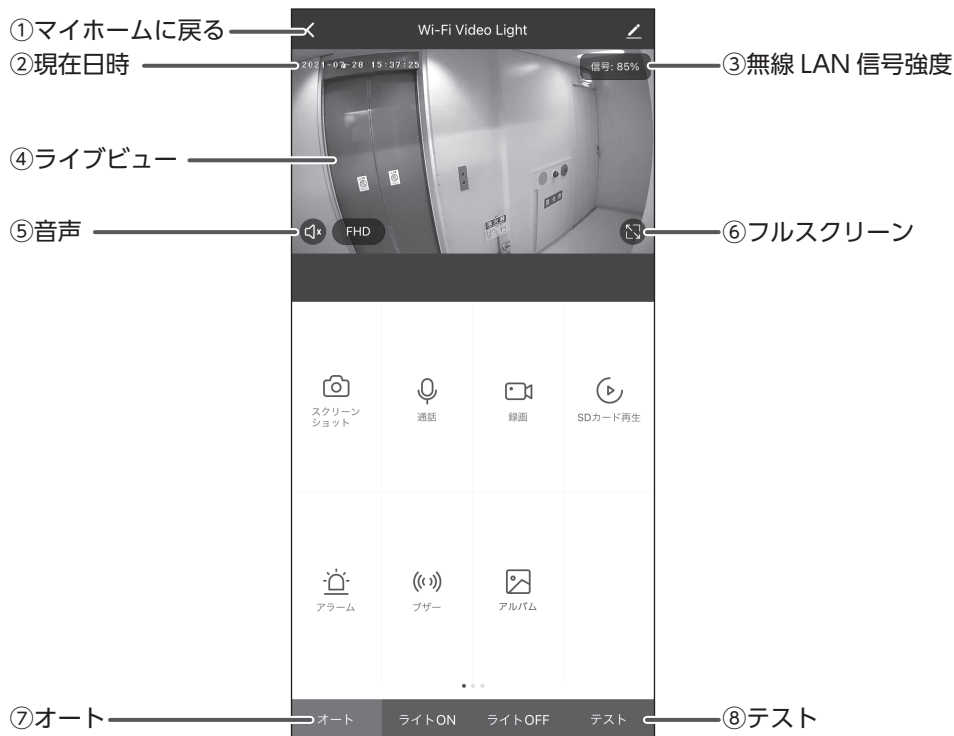
その他

下記のライブビュー画面がオンラインになっているときは、カメラの映像が表示されます。  
このアプリを再起動すると、前回表示していたデバイスのリストが表示されます。

## 重要

映像を遠隔で視聴する際は、2Mbps のビットレートで動画映像を配信します。  
デバイス側では、上りスピード 5Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを、視聴側 (スマートフォンやタブレット) では、下りスピード 5Mbps (実測値) 以上を確保できる通信事業者サービスを推奨します。  
※映像配信・視聴中は別インターネットサービスを使用すると、映像が安定しない場合があります。

## メニュー画面共通



### ①マイホームに戻る

タップすると、マイホーム画面が表示されます。

### ②現在日時

現在の日付と時刻を示します。

### ③無線 LAN 信号強度

センサーライトが受信している信号の強さを示します。

### ④ライブビュー

カメラ映像が表示されます。

### ⑤音声

タップするたびにマイクの音声を ON または OFF に切り替えます。

### ⑥フルスクリーン

タップすると、ライブビューをフルスクリーンで表示します。

 縦画面に戻すときは、左上の「<」をタップします。

### ⑦オート

タップするとセンサーに連動して LED ライトが点灯します。

### ⑧テスト

タップするとテストモードで動作します。(➡ 22 ページ)



# microSD カードを挿入する

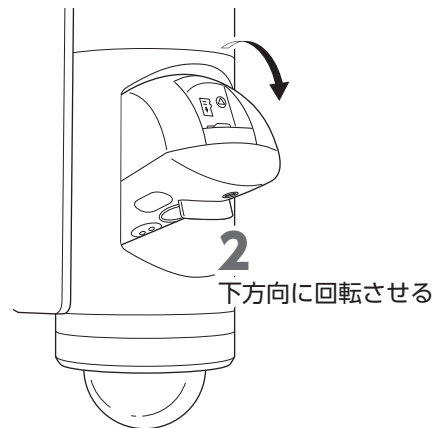
- 市販の microSD カードを使用して映像を録画できます。別途ご用意ください。
- microSD カードは、エレコム製の MLC タイプ (書き換えに強い高耐久型) を使用することをお勧めします。
- microSD カードの詳細は、➔ 5 ページを参照してください。

- 重要**
- microSD カードの抜き差しをするときは、本製品の電源を OFF にしてください。電源が入ったまま、抜き差しすると microSD カードが破損するおそれがあります。
  - microSD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や microSD カードに不具合が起これ使用できなくなる場合があります。

## 1 本製品の電源を OFF にする

## 2 本製品のパネルを下方方向に回転させる

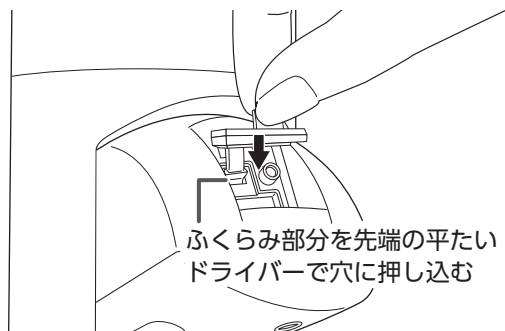
microSD カードスロットカバーが確実に見えるところまで回転させます。



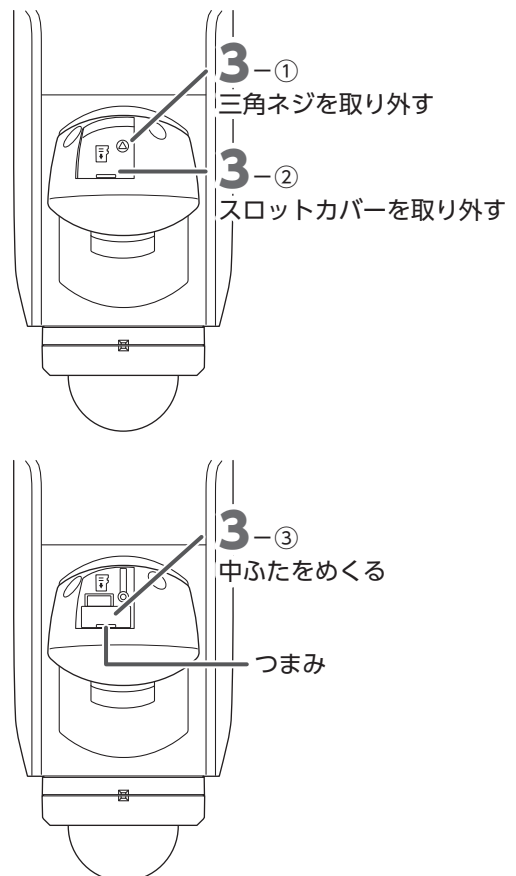
## 3 microSD カードスロットカバーを取り外す

- ① microSD カードスロットカバーの三角ネジを付属の三角ネジ用ドライバーで取り外します。
- ② microSD カードスロットカバーを取り外します
- ③ microSD カードスロットの中ふたを、つまみを掴んでめくります。

- 重要**
- 中ふたを強く引っ張らないでください。
  - 中ふたが外れたときは、下記のように取り付けてください。



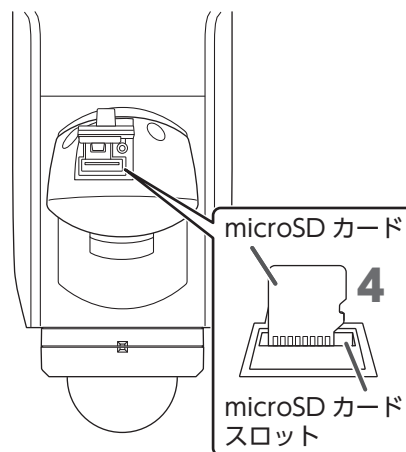
- 中ふたが外れたまま使用すると、浸水する恐れがあります。



## 4 microSD カードスロットに microSD カードを挿入する

microSD カードの抜き差しは、ピンセットなどを使用してください。

microSD カードのラベル面を上側にして、「カチッ」と音がするまで、しっかりと確実に押し込みます。



## 5 microSD カードスロットカバーを取り付ける

中ふたを閉じ、microSD カードスロットカバーを取り外した三角ネジでしっかりと取り付けてください。閉じ方は、手順 3 「3 microSD カードスロットカバーを取り外す」 (➡ 17 ページ) の逆順で行ってください。

- microSD カードを挿入した状態で中ふたを閉じると、一時的に中ふたが浮いてしっかり閉じれないことがありますが、そのまま microSD カードスロットカバーを取り付けて、三角ネジでしっかりと締め付けてください。

## 6 本製品の電源を ON にする

microSD カードを認識しない場合は、本製品の電源を OFF にして microSD カードを抜き、再度挿入してください。

- 本製品で初期化されていない microSD カードを挿入した場合、スマートフォンまたはタブレットに microSD カードの初期化画面が表示される場合があります。表示されたときは、画面の案内に従って、初期化してください。
- microSD カードを初期化すると、microSD カード内のデータは消去されます。

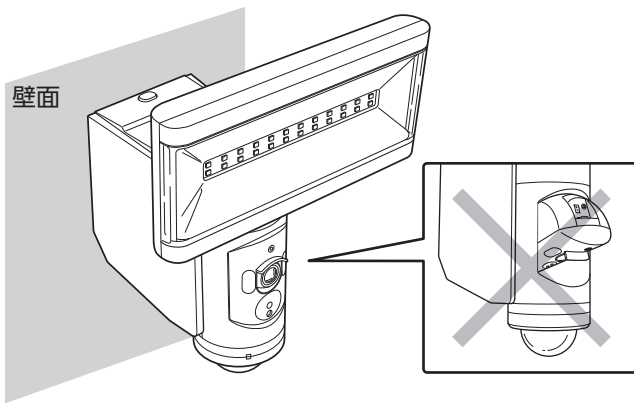
# 本体の設置

本製品を設置する前に、「設置する前に」(⇒7 ページ) を必ず確認してください。

- 重要**
- 取付ベースは、安全性と強度を十分に確保できる垂直な壁などに取り付けてください。
  - 石膏ボードに設置する場合は、必ず内側の梁にネジがかかるように設置してください。
  - 壁面に取り付けると、壁面に穴が開きます。事前に動作確認を行ってから、取り付けてください。
  - 本製品は、垂直方向にのみ設置できます。水平方向には設置しないでください。
  - 取付ベース内には、電源の配線があり、感電するおそれがあります。本製品を取り付けるときは、必ず AC コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。
  - 設置は、必ず晴天時に行ってください。感電の恐れがあります。
  - 壁面に直接取り付けるときは、壁面の強度がわかる工務店や工事店にご相談ください。
  - ネジ穴の隙間に防水処理が必要です。

## 壁面に取り付ける (本製品の電源が入っていないことを確認してください)

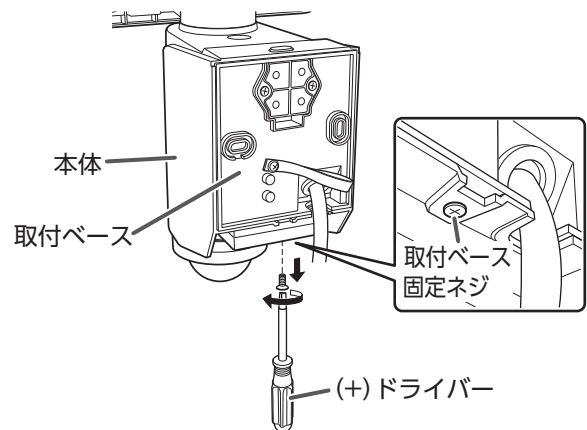
### 取付イメージ図



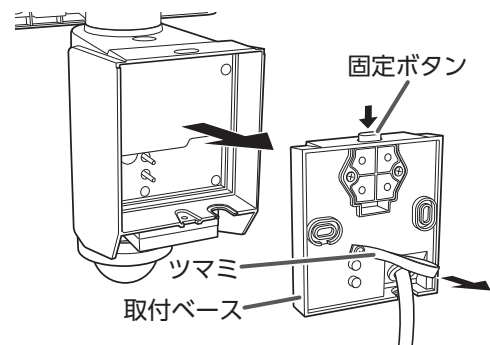
※カメラは下に向けた状態で使用しないでください。

### 1 本体から取付ベースを分離する

- ① 本体と取付ベースを固定している取付ベース固定ネジを外す




- ② 固定ボタンを押し込んだまま、ツマミを引っ張って取付ベースを取り外す

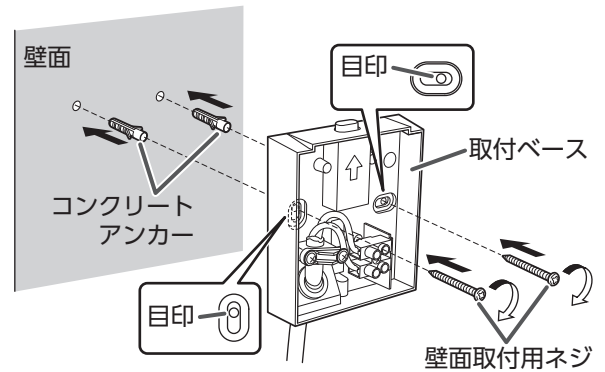


## 2 壁面に取付ベースを固定する

付属の壁面取付用ネジ 2 本で取付ベースを壁面にしっかりと固定します。(目印に壁面取付用ネジの先端を当てて、ねじ込んでください。)

- 重要**
- 本体が落下しないように壁面取付用ネジで取付ベースをしっかりと取り付けてください。
  - 作業するときは、取付ベース内に水などがかからないように注意してください。

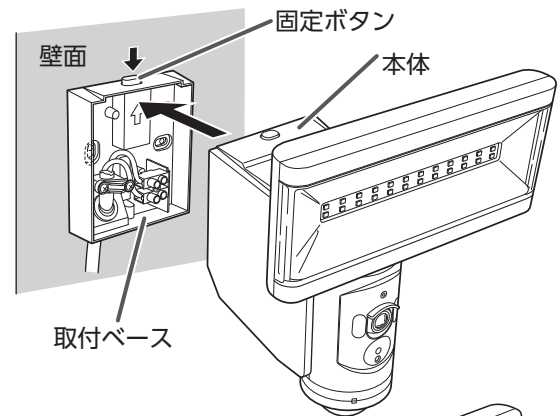
 コンクリート面に設置する場合、あらかじめ設置場所に  $\phi 6.4\text{mm}$  程度の穴を開け、付属のコンクリートアンカーを打ち込んでから、壁面取付用ネジで固定してください。



## 3 取付ベースに本体を取り付ける

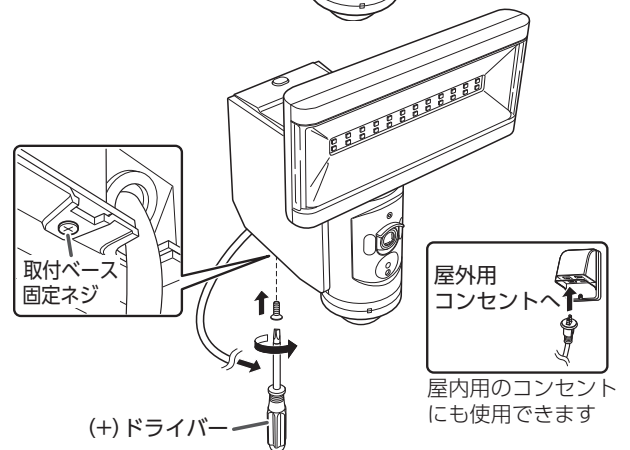
① 固定ボタンを押し込んだまま、取付ベースに本体を取り付ける

- 重要** 取付ベースに本体を取り付けたときに、固定ボタンがしっかりと戻っていることを確認してください。



② 取付ベース固定ネジで本体と取付ベースをしっかりと固定する

- 重要** 取り外した取付ベース固定ネジは必ず取り付けてください。



## 4 電源を入れる

電源プラグは、雨などの水がかからないように、屋外用コンセント (または屋内のコンセント) に差し込んでください。ライト部が約 60 秒点灯 (白色) します。(➡ 22 ページ)

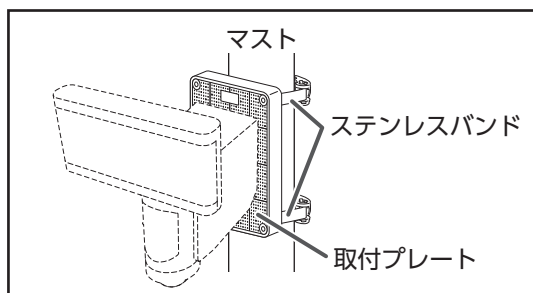
## マストに取り付ける

マストに取り付ける場合は、別売の取付プレート・ステンレスバンドセットをご利用ください。別売の取付プレート・ステンレスバンドセットについては、下記の QR コードまたは URL をご確認ください。

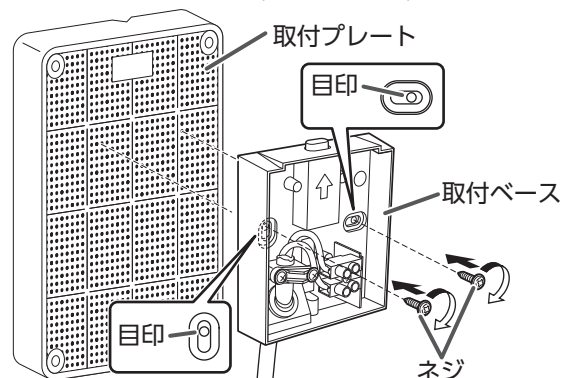


<https://dxantenna-product.dga.jp/detail.html?id=2506&category=86&page=1>

### 取付イメージ図



別売の取付プレート・ステンレスバンドセットを使ってマストに取り付ける場合は、本体から取付ベースを分離する必要があります。(➡ 19 ページ)





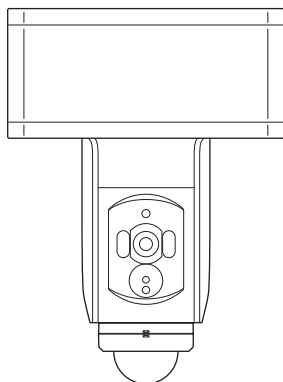
# ライト、カメラ、センサーの可動範囲

## ●ライトの可動範囲

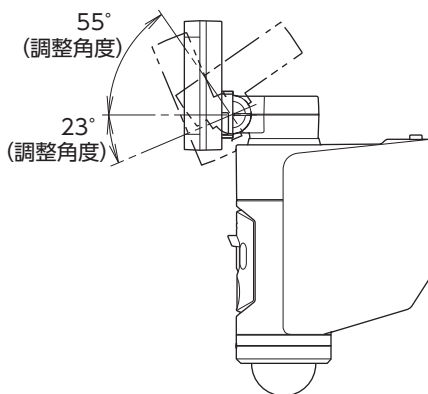
ライトの可動範囲は次のとおりです。

- 重要** ・可動範囲以上に曲げないでください。ライト部が破損するおそれがあります。
- ・ライトの向きを変えるときは、本体に手を添えてください。

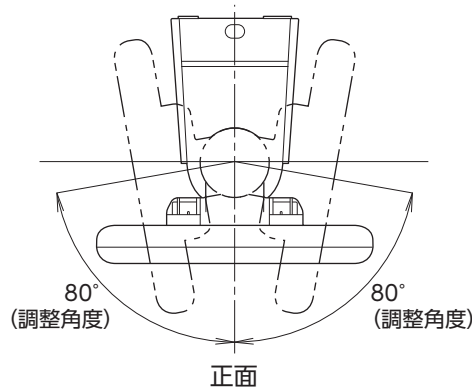
正面



側面



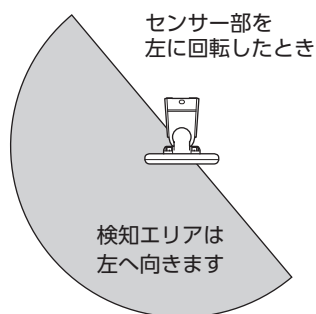
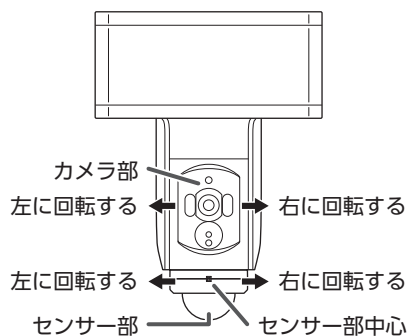
上から見た図



## ●カメラ部、センサー部の可動範囲

- ・カメラ部は左右（50°）に回転させることで、カメラの撮影範囲を変更することができます。
- ・センサー部は左右（カメラ部に対して50°）に回転させることで、センサーの検知エリアを変更することができます。

- 重要** ・カメラ部およびセンサー部は無理に回転させないでください。



# 動作テスト (はじめて設置したときに、実施してください)

はじめに

準備

設置

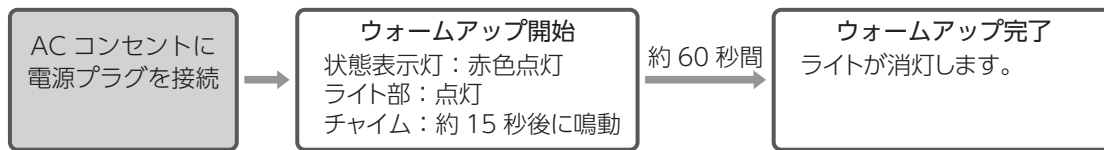
動作/設定

その他

## 1 AC コンセントに電源プラグを接続する

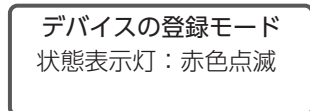
電源を接続すると、状態表示灯が赤色点灯します。その間はウォームアップ動作となります。ウォームアップ開始後、約 15 秒後にチャイムが鳴り、約 60 秒後にライトが消灯します。

 チャイムは未登録のデバイスを登録したときのみ鳴ります。



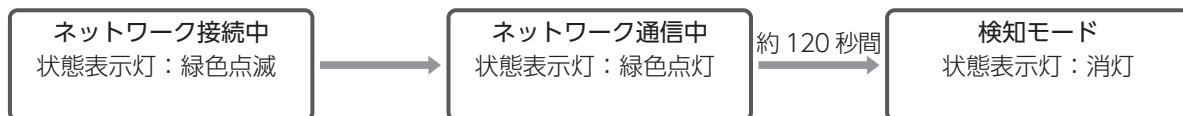
### デバイスの追加がされていない場合 (出荷時設定)

状態表示灯が赤色点滅を開始し、デバイスの登録モードになります。Smart Life をインストールしてください。詳細は、「遠隔操作アプリ (Smart Life) をインストールする」(➡ 10 ページ) を参照してください。




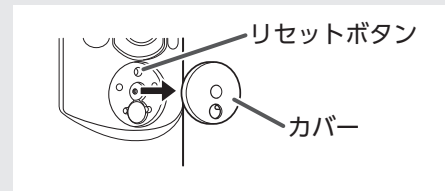
### デバイスの追加がされている場合

ネットワーク接続が開始されると状態表示灯が緑色点滅し、ネットワーク通信が開始され状態表示灯が約 120 秒緑色点灯します。ネットワーク通信が終了すると状態表示灯が消灯し、検知エリア内の人を検知可能な状態 (検知モード) になります。



**重要** 状態表示灯が緑色点灯に変わらず、緑色点滅を続けている場合、ネットワーク接続が確立できていません。接続する無線 LAN ルーターの状態を確認してください。

-  ・デバイスの追加がされている / されていないに関わらず、電源を接続するとライト部は点灯し、約 60 秒後に消灯します。
- ・センサーライトを初期化するときには、カバー内部にあるリセットボタンを「ポロロン」と音が出るまで 5 秒以上押ししてください。詳細は、「リセットボタン」(➡ 6 ページ) を参照してください。



## 2 動作テストを行う

遠隔操作アプリ (Smart Life) のメニュー画面右下の「テスト」をタップしてテストモードにしてください。(操作方法については、遠隔操作アプリ (Smart Life) の取扱説明書を確認してください。)

テストモードでは点灯時間: 約 5 秒に固定されます。

- ・検知エリア内を歩いたときに、状態表示灯の緑色点灯、ライト部の点灯を確認します。
- ・立ち止まったときに、点灯してから点灯時間経過後、消灯することを確認します。

**重要** 点灯中に動きを検知すると点灯時間は延長されます。

## 3 再設定する

テスト終了後、遠隔操作アプリ (Smart Life) のメニュー画面左下の「オート」をタップしてオートモードに切り替えてください。

# 故障と判断する前に

故障と判断する前に、次の点を確認してください。

気温や天候などの気象条件の変化により、センサーがまれに誤動作することがありますが、故障ではありません。時間を置いて再度確認してください。

症状	原因	対処方法
電源プラグを AC コンセントに差し込んでも点灯しない	電源が正しく供給されていない	AC コンセントのスイッチやブレーカーなどが ON になっていることを確認してください。
人がいるのに点灯しない (急に点灯しなくなった)	人が検知エリアに入っていない	取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
	人が動いていない	検知エリア内に人がいても、人が動かないと点灯しないことがあります。
	人が正面から近づいている	センサーに対して人が正面から近づくと、検知しにくくなります。できるだけ検知エリアを横切るように取り付けてください。
	寒いときや雨が降っているときで、人がマフラーや傘などで覆われている	センサーは人の動きによる温度変化を検知するため、温度変化が小さい場合は検知しないことがあります。取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
	夏季など周囲の温度と人の表面温度との差が少ない	
	人が非常にゆっくりとした速度で検知エリアに進入している	
	検知エリアが遮られている	センサーの前にガラスや壁などの遮へい物があると人を検知できません。取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
周囲が明るい (夜でも周囲に街路灯などの照明器具がある)	点灯開始照度の設定値より明るい場合は点灯しません。Smart Life で 点灯開始照度の設定を変更してください。詳しくは Smart Life の取扱説明書をご確認ください。	
人がいるのに消灯する	人が動いていない	検知エリア内に人がいても、人が動かないと消灯することがあります。
	人が検知エリアに入っていない	取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
人がいないのに消灯しない (点灯したままになる)	電源プラグを差し込んだあとのウォームアップ中である	ウォームアップが終了するまで、検知エリアの外でお待ちください。(➡ 8 ページ)
	何らかの物体をセンサーが検知し続けているため、点灯時間が延長されている	取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
人がいないのに点灯する	検知エリア内に木や旗、通行する車両などの動くものがある	検知エリア内に動くものがあると、検知して点灯することがあります。(検知エリア内に犬や猫などが入っても点灯することがあります。) 動くものを取り除くか、取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
	検知エリア内に熱源や風を出すものがある	検知エリア内や本体付近に熱源や風を出すもの (エアコンの室外機、換気扇など) があると点灯することがあります。原因となっている対象物を取り除くか、取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
	検知エリアの延長線上に動くものがある	熱源となる大きなもの (車など) が検知エリアの延長線上を通過すると、検知することがあります。周囲の温度によって検知距離が変わることがあります。取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
	風や車両の通行で、本製品を取り付けている壁などが振動している	振動の影響を受けないものに取り付けてください。
昼間なのに点灯する	ウォームアップ動作中になっている	約 60 秒待って消灯することを確認してください。
	センサー部に汚れが付着している	汚れを拭き取ってください。(➡ 8 ページ)
LED ライトが点灯したり、消灯したりを繰り返す	本製品の照射方向に光を反射するものがある	反射した光をセンサーが検知して誤動作することがあります。光を反射するものを取り除くか、取付場所の変更 (➡ 8 ページ) をしてください。
状態表示灯が緑色点灯しない	Smart Life にデバイスが追加されていない	Smart Life で、デバイスが追加されていることを確認してください。
マイクの音が聞こえない	音声がかき消し (OFF) になっている	Smart Life で、「音声」を「ON」に切り替えてください。(➡ 16 ページ)

症状	原因	対処方法
背景が黄色っぽく映る	室内の照明器具の明かりが影響している	室内の照明器具の明かりで、白い壁が黄色っぽく映ったり、色合いが変わったりすることがありますが、故障ではありません。
再生できない	録画ファイルが保存されていない	Smart Life で、録画ファイルが保存されていることを確認してください。
受信状況が頻繁に悪くなる	次のような設置環境に設置している ・雨や雪がかかる ・近隣に電波塔や工場等がある ・センサーライトのそばで電波干渉を及ぼす機器（ルーターなど）を使用している	雪や雨、電波の影響を受けると、無線 LAN 信号強度が悪くなります。取付場所の変更（➡ 8 ページ）をしてください。
	センサーライトの周囲に遮へい物や反射物などがある	遮へい物や反射物の影響により、無線 LAN 信号強度が悪くなります。取付場所の変更（➡ 8 ページ）をしてください。
センサーライトが登録できない	センサーライトの電源が入っていない	センサーライトを電源に接続してください。
	スマートフォンやタブレットとカメラ部のレンズの距離が近い状態でデバイスの登録をしている	スマートフォンやタブレットとカメラ部のレンズは、15～20cmの距離を保ってください。（➡ 5 ページ）
対応アプリを検索できない	検索キーワードの入力に間違いがある	「Smart Life」と正しく入力してください。
	iPad で iPhone 用アプリを検索している	iPad 用アプリで検索してください。
スマートフォンやタブレットに映像が表示されない	・インターネット回線に接続していない ・スマートフォンやタブレットが接続できていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>Smart Life を再起動してください。</li> <li>通信速度が遅いまたは回線が混み合っている場合があります。時間をあけて再度接続してください。</li> <li>スマートフォンやタブレットのキャッシュのクリアを行ってください。（Smart Life から「プロフィール」→「設定」→「キャッシュの削除」を行ってください）</li> <li>センサーライト本体の電源を入れなおしてください。</li> </ul>
スマートフォンやタブレットに通知がこない	スマートフォンやタブレットの通知設定が OFF になっている	スマートフォンやタブレットの通知設定を ON にしてください。

# 仕 様

品名	カメラ付 LED センサーライト (1 灯型)
型番	DSL10CC1
全光束	10lm ~ 1000lm [ 対応アプリにより連続可変 ]
色温度	5000K (昼白色)
照射調節角度	左方向・右方向 80° 上方向 55° / 下方向 23°
検知方式	パッシブインフラレッド (PIR) 方式
検知エリア	水平 180°・距離 8m まで [ 高さ 2.5m に設置時、検知感度「高」時目安 ]
点灯開始照度	0lx ~ 200lx [ 対応アプリにより連続可変 ]
点灯時間	10 秒 ~ 10 分 [ 対応アプリにより連続可変 ]
点灯モード	手動点灯モード：3h/6h/ 常時 切替、テストモード
イメージセンサー	1/2.9 インチ CMOS センサー
視野角	水平 105° / 垂直 54°
最低被写体照度	0.01lx
スピーカー	1 個
内蔵マイク	1 個
録画解像度	1920 × 1080
映像方式	H.264
録画モード	イベント録画
録画上書き	常時録画上書き
対応 microSD カード / 容量	microSDHC/microSDXC クラス 10 以上 / 最大 128GB (フォーマットすると、FAT32 形式になります)
通信方式	IEEE802.11 b/g/n
通信周波数	2.4GHz
データレート	11b: 11Mbps , 11g: 24Mbps , 11n: 40Mbps
見通し通信距離	40m 以上
状態表示灯	待機時：消灯、検知時：緑点灯
動作電源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	14W (待機時 3W 以下)
使用温度範囲	-20 ~ +40°C [ 結露なきこと ]
保護等級	IP44 (防沫型) [ 本体部 ]
電源コード	VCT 約 3m [ 防雨型プラグ付 ]
取付高さ	1.8m ~ 2.5m
外形寸法(H × W × D)	258mm × 190mm × 170mm
質量 (電源コード含む)	約 1400g
対応アプリ	Smart Life (iOS10.0 以降 Android4.4 以降)

※ LED の交換はできません。LED が損傷したり、寿命 (約 30,000 時間) により暗くなった場合は本体ごと交換してください。  
個々の LED により明るさや色味が異なる場合があります。

※仕様は改良により予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

# 外形寸法図

はじめに

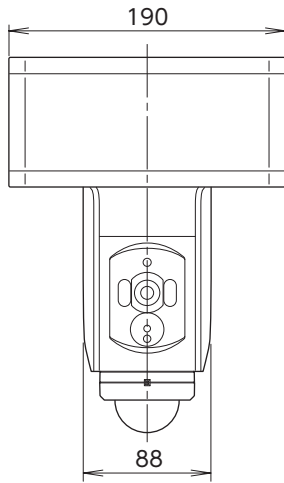
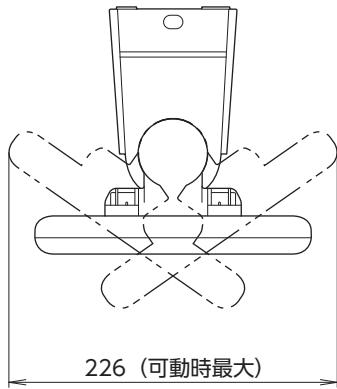
準備

設置

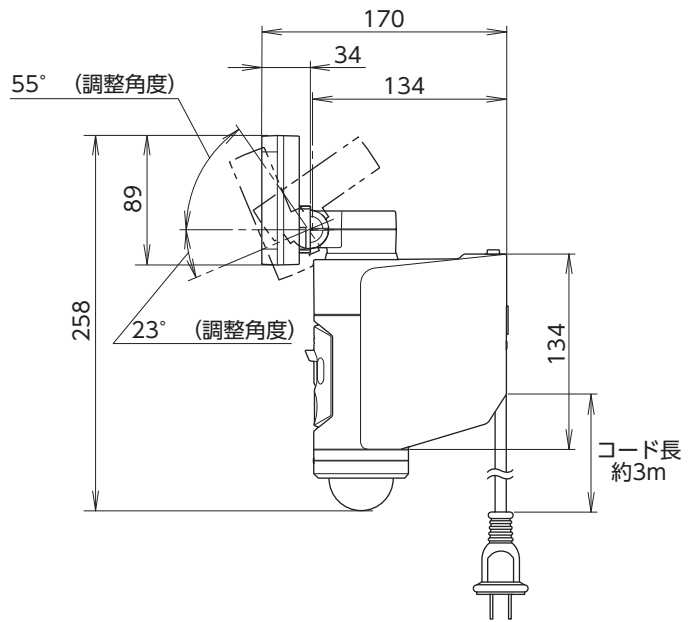
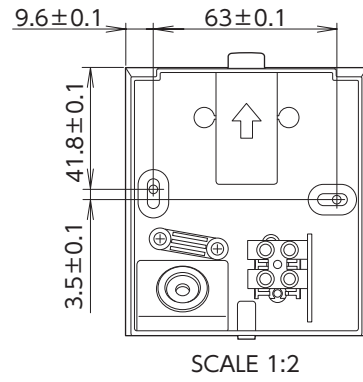
動作／設定

その他

単位：mm



取付ベース詳細 製品内側  
(壁面取付用穴の位置)



本製品を廃棄するときは、地方自治体のルールに従って処理してください。



# MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

製品に関する  
お困りごとを解決!



スマートフォンで  
各種設定方法が  
わかる→



ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。  
QRコードからアクセスしてください。

[1017]

## 保証書

(2111-09-00)

### ■保証期間

製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）に記載されている購入日より1年間、本製品を本規定に従い無償修理をすることを保証いたします。※消耗品は除く

保証期間
1年間

### ■無償修理

保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はおお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

### ■適用の除外

次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。

- ①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
- ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
- ⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）を提示、添付されていない場合。
- ⑦保証書にお買い上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- ⑧譲渡品、転売品または中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
- ⑨その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

### ■免責

- ・データを取り扱う際はバックアップを必ず取って下さい。製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
- ・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

### ■その他

- ・保証書の再発行は行いません。
- ・修理で交換された故障製品および故障部品の所有権は、弊社へ帰属とさせていただきます。
- ・製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担を行いません。
- ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- ・記憶媒体が搭載された製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶媒体が搭載された製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と、交換させて頂く場合があります。

### ■有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

お 買 上 年 月 日	ご 販 売 店	ご住所・ご店名
年 月 日		

カスタマーセンター

【土・日・祝日もご利用ください!】



0570-033-083

※全国一律料金でご利用いただけます。

(1908)

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

DXアンテナ株式会社

■受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

■ホームページアドレス

https://www.dxantenna.co.jp/

6116-4